

## 薬学部新6年制課程に係るQ & A

Q1 ; PharmD-PhD コースについて教えてください。

A1 ; PharmD-PhD コースは、創製薬科学研究者育成コース内に設置予定です。当該コースの所属学生は、学部4年次修了後に大学院に進学して研究力を身につけ、博士の学位を取得後、学部5年次に戻り薬剤師免許を目指します。

創製薬科学研究者育成コース所属の学生全員が、PharmD-PhD コースに進学するわけではなく、本人の希望+指導教員の推薦+特別試験（仮）により選抜された学生のみが進学することとなります。

また、学校推薦型選抜Ⅱ〈創薬研究者育成型（長井枠）〉による入学生において、PharmD-PhD コースへの進学が確約されているわけではありません。

Q2 ; 大学院博士課程は何年間ですか。

A2 ; 4年間です。

Q3 ; 学校推薦型選抜Ⅱ〈創薬研究者育成型（長井枠）〉を受験希望です。推薦要件（3）に「大学院進学を強く志望する者」とあります。必ず、大学院に進学しなければ、受験できませんか。現時点では、学部卒業後、すぐに就職を希望しています。

A3 ; 必ずしも大学院進学を確約しているものではないので、受験できないわけではありません。但し、現時点で、絶対に大学院への進学を希望しないのであれば、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を確認の上、他の選抜区分で受験いただいたほうがよいのではと思います。

Q4 ; 創製薬科学研究者育成コース卒業でも薬剤師の資格は取得できますか。実習はいつありますか。

A4 ; 新6年制課程においては、2つのコースともに薬剤師免許の受験資格を得ることができます。実務実習は、6年次にあります。薬局と病院実習があり、5年次の終わりから始まる予定です。

Q5 ; 選抜要項にはコース決定は本人の希望により決定すると記載されています。本当に本人の希望どおりのコースに進学できますか。

A5 ; （入試課から回答）選抜要項の作成時点では本人の希望のみで決定することとなっていますが、今後変更される可能性もありますので、随時大学ホームページ等をご確認ください。